

小中一貫教育校だより

◆小中一貫教育校開校へ向けていよいよ始動

練馬区教育委員会では、学校教育の充実を図るため、平成20年11月に「練馬区立小中一貫教育校設置に関する基本方針」を策定し、同年12月に大泉学園桜小学校と大泉学園桜中学校を練馬区初となる小中一貫教育校に選定しました。今後、学校、保護者、地域の代表などで構成する「練馬区立小中一貫教育校推進委員会（以下「推進委員会」という。）」において、小中一貫教育校の設置に向けた諸課題について検討し、平成23年4月の開校を目指します。

この『小中一貫教育校だより』は、推進委員会の検討内容等について、保護者、地域、区民の皆さまへお知らせするために創刊しました。今後も継続して発行しますので、ご愛読のほどよろしくお願ひいたします。

◆第1回推進委員会を開催

5月14日(木)午後2時から、大泉学園桜中学校において第1回推進委員会を開催しました。当日は、菌部教育長から推進委員会の各委員に委嘱状を交付し、併せて委員長、副委員長を選出しました。また、計画の概要や学校の紹介、練馬区小中一貫教育資料作成委員会の設置などについて話し合いが行われました。ここに小中一貫教育校開校に向けての第一歩がスタートしました。

練馬区立小中一貫教育校推進委員会委員

(敬称略)

氏名	所属	氏名	所属
本木 薫	桜小保護者	坂口 節子	桜中学校評議員
中島 広美	桜小保護者	小川 善昭	大泉学園町東町会会長
諏崎 啓美	桜中保護者	時政千恵子	緑小学校評議員
伊藤 照代	桜中保護者	坂田美由紀	桜小校長
高野 美樹	緑小保護者	木下川 肇	桜中校長
甲斐 智重	小学校PTA連合協議会	高島 邦夫	緑小校長
和田 尚武	中学校PTA連合協議会	○重田 三夫	小学校長会
中田 清	桜小学校評議員	◎元木 靖則	中学校長会
相馬 功紀	桜小学校評議員	河口 浩	教育委員会

(◎委員長、○副委員長)



◆菌部教育長あいさつ

教育委員会では、平成15年に「21世紀の練馬の教育を考える懇談会」から小中連携教育および小中一貫教育の必要性について答申をいただいた後、小中一貫教育校の在り方について協議いたしました。そして、小中一貫教育校の基本方針を検討するために設置した第一次推進委員会において、保護者の方々からご意見を頂戴し、一定の考え方を整理していただきました。

その後、教育委員会において小中一貫教育校の必要性等を検討し、小中一貫教育を進めていくという結論に至りました。この度、大泉学園桜小学校、大泉学園桜中学校を対象校とし、大泉学園桜中学校と通学区域が一部重なる大泉学園緑小学校を関連校と位置付け、各学校の保護者、地域の方々のご協力を得て、当推進委員会を発足させることができました。感謝申し上げます。

推進委員会における検討の成果は、大泉学園桜小学校と大泉学園桜中学校による一貫教育校だけでなく、すべての練馬区立小中学校の連携教育にも生かしてまいります。この小中一貫教育校が良い形で発足することが、練馬区立学校全体の教育内容の向上につながると考えておりますので、よろしくご協議をお願いいたします。



◆推進委員会の設置目的

推進委員会では、開校までの2年間、小中一貫教育校の開校に向けた課題として、小中一貫教育校の教育内容、学校経営、施設整備、就学、統一校名（通称名）、統一校歌、統一校章、学校行事等について検討していきます。

◆推進委員会の運営方法

運営方法について協議を行った結果、推進委員会の運営は、以下の内容で行うことを確認しました。

- 原則として、大泉学園桜中学校を会場として開催します。
- 原則として、推進委員会の会議は傍聴を可とし、要点記録を公開します。
- おおむね、推進委員会の開催ごとに、「小中一貫教育校だより」を発行し、保護者、地域、区民の皆さまにお知らせします。
- 新しい学校づくり担当課のホームページでは、随時、推進委員会の開催予定、「小中一貫教育校だより」、会議の要点記録を掲載します。
- その他、特に定めがない事項や疑義が生じた場合は、その都度、推進委員会で協議して定めます。

◆練馬区小中一貫教育資料作成委員会

推進委員会において、小中一貫した教育課程を編成する際の基となる資料を作成するため、推進委員会の下にアドバイザー、校長、教員等で構成する「練馬区小中一貫教育資料作成委員会（以下「資料作成委員会」という。）」を設置することが承認されました。これを受け、5月21日(木)午後2時から、開進第二中学校セミナーハウスにおいて、資料作成委員会を開催しました。資料作成委員会では、練馬区の児童・生徒が抱える教育上の課題や小中一貫教育校独自の課題に着目して、4つの重点事項を設定し、それぞれに部会を設けました。資料作成委員会の検討経過とその結果は、適宜、推進委員会に報告されます。

当日は、聖徳大学教授 廣嶋憲一郎氏を迎え、「小中一貫教育のめざす学校教育」という演題でお話いただきました。

練馬区小中一貫教育資料作成委員会部会およびアドバイザー (敬称略)

部 会	アドバイザー	所 属
表現力の育成	村松 賢一	スピーチコミュニケーション教育研究所 主宰
心の教育の推進	生越 詔二	八洲学園大学 教授
体力の向上	米津 光治	文教大学 准教授
キャリア教育の推進	廣嶋憲一郎	聖徳大学 教授



◆推進委員会の検討スケジュール

推進委員会の今後の検討スケジュールについて確認しました。21年度は主に、教育内容、学校経営、施設整備、就学等の検討を予定しています。また、22年度は主に、統一校名（通称名）、統一校歌、統一校章、学校行事等について検討を予定しています。

練馬区立小中一貫教育校推進委員会事務局

練馬区教育委員会 学校教育部 新しい学校づくり担当課・教育指導課

TEL：03-5984-1065 FAX：03-3993-1196

ホームページアドレス：

<http://www.city.nerima.tokyo.jp/gakkou/atarasi/atarasi.html>

※推進委員会の資料・要点記録は、大泉学園桜小学校、大泉学園桜中学校、大泉学園緑小学校および新しい学校づくり担当課（区役所本庁舎12階）で閲覧できます。

※推進委員会の要点記録は、新しい学校づくり担当課のホームページでもご覧になれます。

推進委員会（第3回）の開催予定

日時：7月9日（木）10時00分～

場所：大泉学園桜中学校（2階 会議室）

案件：施設整備など

※傍聴をご希望の方は、直接会場へお越しください。

※推進委員会（第2回）は、足立区の小中一貫教育校を視察する予定です。